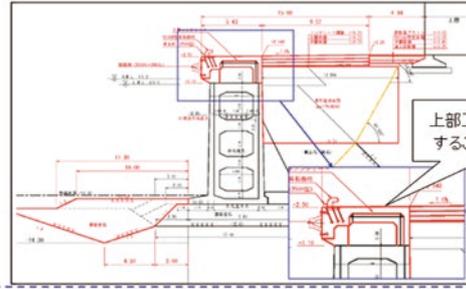


既存ストックの有効活用



既存の岸壁2バースを1バースに改良。さらに、先端部にドルフィン2基を追加することで、14万GT級クルーズ船の係留を可能とした



上部工を梁構造にすることで軽量化

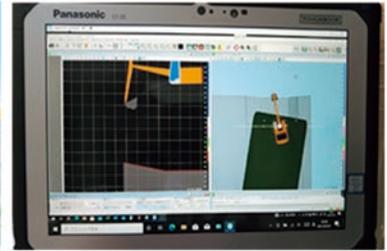
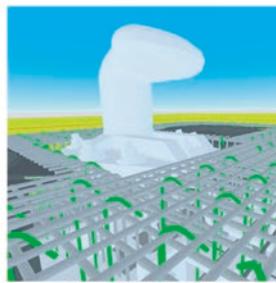
岸壁A部は事前混合処理による土圧低減及び軟弱地盤対策として、鉛直荷重低減のために上部工を梁構造とし、既設ケーソンを有効活用しコスト削減

上部工のプレキャスト化



上部工をプレキャスト化することにより工期短縮

3次元モデル、ICT技術の活用



ICT技術:3D表示機能付きバックホウ浚渫施工管理システム

3次元モデル、ICT技術の活用により作業の効率化・品質向上

## 第 62 回北海道開発局空港技術研究会議の開催

北海道開発局 港湾空港部 空港・防災課

令和7年2月25日(火)、札幌第1合同庁舎2階講堂において、第62回北海道開発局空港技術研究会議が開催され、会場には空港管理者、建設・舗装会社、建設コンサルタントなど、道内外からおよそ60名、WEB

参加者はおよそ120名の方にご参加いただきました。

本研究会議は、昭和37年から継続して開催しており、最近の空港整備に係る技術動向や取組について、広範かつ多様な発表内容で構成しています。

### 第 62 回北海道開発局空港技術研究会議プログラム

発表件名		発表者
発表 1	新千歳空港における地下埋設物の大規模地震対策について	北海道開発局札幌開発建設部 千歳空港建設事業所 宮崎 泰地
発表 2	RFIDを用いた工具測定器類管理システムの導入について	株式会社 NAA ファシリティーズ 航空照明部 航空照明課 武田 祥平
発表 3	ハイドラントバルブ交換・設置専用リフターの開発について	成田空港給油施設株式会社 技術部 技術管理グループ 松崎 哲
発表 4	関西エアポートの最近の技術的取り組み	関西エアポート株式会社 基盤技術部 伊丹基本施設グループ 小野 祐資
発表 5	空港周辺環境と合意形成の役割分担に関する考察	一般財団法人 空港振興・環境整備支援機構 航空環境研究センター 篠原 直明
発表 6	空港滑走路の維持管理を映像とGISで支援し効率化するシステムの導入事例	首都高技術株式会社 インフラデジタル部 インフラパトロール課 高野 淳 北海道エアポート株式会社 葛西 昭仁

## 〈各団体の発表〉

最初の『新千歳空港における地下埋設物の大規模地震対策について』では、新千歳空港で進められている耐震対策のうち、地下埋設物の耐震化が今年度で一区切りとなったことから、函渠耐震工事について報告がありました。

『RFID を用いた工具測定器類管理システムの導入について』では、工具等の置き忘れを防止するためのシステム導入について報告があり、確認作業時間の削減による副次効果や安全性の向上等、大変有益なものをご紹介いただきました。

『ハイドラントバルブ交換・設置専用リフターの開発について』では、現場のシニア層、女性社員、腕力に自信のない方への安全性を配慮したハイドラントバルブ交換・設置専用リフターの開発について報告がありました。

『関西エアポートの最近の技術的取り組み』では、関西国際空港、大阪国際空港における工事や、舗装工事の品質確保の取り組みについて報告がありました。

『空港周辺環境と合意形成の役割分担に関する考察』では、航空事業においては切り離すことの出来ない課題である航空機騒音について報告がありました。

最後に『空港滑走路の維持管理を映像と GIS で支援し効率化するシステムの導入事例』では、車載カメ

ラ等を用いた情報収集により空港維持管理、点検業務の省人化・効率化に寄与するシステム導入について報告がありました。



一般財団法人空港振興・環境整備支援機構  
航空環境研究センター 篠原所長

今回の研究会議の発表内容は、空港における工事の施工検討や品質管理の取組み、空港運営や維持管理における省力化・効率化といった関心の高い内容であり、各発表後には活発な質疑が相次ぎ、有意義な研究会議となりました。

最後に、御多忙の中、本研究会議で発表していただきました皆様、並びに聴講いただいた皆様、改めて感謝申し上げます。



会場の様子